

図書館だより

金沢市立朝日小学校図書館
2013年 11月



まだまだつづく読書の秋



読書月間(読書週間10月27日～11月9日)は終盤になりましたが、秋の深まりとともに読書の秋は、これからが本番。読書月間の目標冊数と実際の貸出冊数は、下記の通りです。

目標 2年 **10さつ** (平均5さつ)
5・6年 **5さつ** (平均3さつ)
10/28現在

後期がスタートし、図書委員のメンバーがかわりました。後期図書委員会発足の日、新図書委員の意気込みを間近に感じ、うれしくなりました。全校児童がさらに読書を進めるために、話し合ったことは

- ・ノーテレビ・ノーゲームデーには、本を借りるように呼びかけよう。
- ・おすすめの本の紹介……11月の読書テーマ
- ・『すきま読書』をよびかけよう。



より強いホントノキズナ(本との絆)をつくりましょう。

11月 おすすめの本

11月1日は「古典の日」だそうです。3年生以上の国語の教科書には、古典の作品がでています。ちょっとおぼかしそうですが、この機会にちょう戦してみましょ。

声に出してゆっくりと読んでください。そして、日本語のうつくしい音のひびきを感じましょ。

小中学生の読書量は増えてきましたが、大人の読書量は少なく、不読率も高いと聞きます。学校のノーテレビノーゲームデーは、秋の夜、家族で読書を楽しむのはどうでしょうか。



親子でおぼえる 百人一首

(KKベストセラーズ)
和歌は、語句の解釈、かん賞のしかたがどれもむずかしいですが、まんがでわかりやすく解説しています。

この本の楽しみかた

1. 声に出して和歌をよみ、おぼえる。
2. 百人一首かるたであそぶ。
3. 和歌によまれる四季の風景を想像する。

お正月に家族で百人一首かるたを楽しむために、今からこの本でおぼえましょ。



絵で読む日本の古典③ 枕草子・徒然草

(ポプラ社)

すばらしい古典作品の一つで、『枕草子』は清少納言によって書かれたずい筆、『徒然草』は兼好法師によって書かれたずい筆です。絵や写真を見て、内容を想像しながら文章を読み味わってください。

ちびまる子ちゃんの 春夏秋冬教室

(集英社)

2年生も楽しく読めます。

日本には、春夏秋冬を豊かに表現することばかりあります。季節の行事に参加したり、その意味を考えたりするとき、昔の人の心にふれることができます。

また、これから外国の人となかよくすることも多くなり、そのために自分の国のことをよく知っておかねばなりません。

この本は、その手がかりになると著者は言っています。

